(1)入札書（様式1）

　　年　　月　　日

入　札　書

北陸電力送配電株式会社

代表取締役社長

棚田　一也　宛

会社名

代表者氏名　　　　　　　　印

北陸電力送配電株式会社が公表した「ブラックスタート機能募集要綱（2029年度向け）」を承認し、下記のとおり入札いたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 1．発電機所在地および名称 |  |
| 2．試送電機能を具備する主機の名称  および送電端出力※1 | ●号機　●●●●●kW  ●号機　●●●●●kW |
| 3．非常用発電機の種別と出力 | 圧油用水車（●台）  水車発電機（●●kW　●台）  エンジン発電機（●●kW　●台） |
| 4．入札価格※2 | 1式　　　　　　　　　円 |
| 5. ブラックスタート特有の機能維持  に必要な最低限の費用相当額  （最低保証額）※2 | 1式　　　　　　　　　円 |
| 6．想定期待容量※3、4 | ●●●●●kW |
| 7．想定経過措置控除額および  算定式※3、4  　（円未満の端数は切り捨て） | 円  （算定式）＝9,875（円/kW）  ×想定期待容量（kW）  ×（１－経過措置控除係数） |
| 8．計量器の有無  （該当するものに○（マル）を記入下さい）※ 5 | 有　・　申請中 |
| 9．資本関係または人的関係等のある  者との事前調整等の有無 | 有　・　無 |
| 10．逸失利益相当額※6 | 円 |
| ＜必要電力（kW）＞ | kW |
| ＜必要電力量（kWh）＞ | kWh |
| ＜期待利潤の減少分※7＞ | 円 |
| ※内訳　契約電源 | （　　　　　　　　　　円） |
| 非契約電源 | （　　　　　　　　　　円） |
| ＜容量市場からの  想定期待利潤の減少分※7、8＞ | 円 |
| ※内訳　契約電源 | （　　　　　　　　　　円） |
| 非契約電源 | （　　　　　　　　　　円） |

※1　主機が複数ある場合は、全て記載してください。

※2　募集要綱の「第7章　入札価格、逸失利益相当額および最低保証額」に定める価格としてください。

※3　募集要綱の「第8章　落札者決定の方法」に定める通り、電力広域的運営推進機関が公表する「容量市場メインオークション募集要綱（対象実需給年度：2028年度）」に規定する「期待容量」および「容量確保契約金額の算出に関する経過措置における控除額」の算定方法に準じて算定した値としてください。なお、想定経過措置控除額は容量市場へ0円/kWで応札するものと仮定し、円未満の端数は切り捨てして算定した値としてください。

※4　必要電力（kW）・必要電力量（kWh）を控除する前の値を記載してください。

※5　発電機毎の計量、または仕分けにより出力が特定可能な計量器の有、もしくは当社に事前に計量器の取付け・取替えを申請中であるかを記載してください。

※6　「逸失利益相当額」については、募集要綱の「第9章　契約条件」に記載の逸失利益相当額の記載に従って算出してください。また、算出時に用いた「期待利潤の減少分」および「容量市場からの想定期待利潤の減少分」の金額、およびそれぞれの減少分を算定する際に考慮した必要電力（kW）・必要電力量（kWh）の値についても記載してください。なお、逸失利益相当額が生じない場合には「 - （ハイフン）」を記載してください。

※7　「逸失利益相当額」における「期待利潤の減少分」および「容量市場からの想定期待利潤の減少分」については、募集要綱の「第7章　入札価格、逸失利益相当額および最低保証額」に定める減少分の金額を記載してください。

※ 契約電源と非契約電源にて上池を共有している場合は、契約電源と非契約電源の内訳を記載ください。

※8　「逸失利益相当額」における「容量市場からの想定期待利潤の減少分」については、金額を記載した際は、電力広域的運営推進機関が公表する「募集要綱 様式2（期待容量等算定諸元一覧2028年度向け）安定電源（純揚水・蓄電池）」について、必要電力量（kWh）の考慮前と考慮後の数値を入力したものをそれぞれ追加で提出してください。

（2）応札者の概要（様式2）

応札者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 業種 |  |
| 本社所在地 |  |
| 設立年月日 |  |
| 資本金（円） |  |
| 売上高（円） |  |
| 総資産額（円） |  |
| 従業員数（人） |  |
| 事業税課税標準 | 収入割を含む・収入割を含まない |

（作成にあたっての留意点）

■業種は、証券コード協議会の定める業種別分類（33業種）に準拠して下さい。

■応札主体が、合弁会社の場合や落札後に設立する新会社である場合は、代表となる事業者に加えて関係する事業者についても、本様式を提出して下さい。また、あわせて会社概要を示した資料（パンフレット等）を添付して下さい。

■資本金、売上高、総資産額、従業員数は、直前の決算期末の値（単独決算ベース）を記入して下さい。なお、落札後に新会社等を設立する場合は、応札時点で予定している資本金等を可能な限り記入して下さい。

■応札者が適用する事業税課税標準について、○（マル）で囲んで下さい。

（3）電源の仕様（様式3）

発電設備の仕様（火力発電機）

1　発電機の所在地

（1）住所

（2）名称

2　営業運転開始年月日

3　使用燃料・貯蔵設備等（発電所単位で記載）

（1）種類

（2）発熱量　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（kJ/t）

（3）燃料貯蔵設備　　　　総容量　　　　　　　　　　　　（kℓ）

タンク基数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　基

備蓄日数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日分（100％利用率）

4　発電機

（1）種類（形式）

（2）定格容量　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　kVA

（3）定格電圧　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　kV

（4）連続運転可能電圧（定格比）　　　　　　％～　　　　　％

（5）定格力率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

（6）周波数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Hz

（7）連続運転可能周波数　　　　　　　　　　Hz～　　　　　Hz

5　熱効率（LHV）、所内率

（1）発電熱効率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

（2）送電端熱効率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

（3）所内率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

6　各機能の有無

（1）試送電機能 有・無

（2）FCB機能 有・無

（3）ガバナフリー機能 有・無

（4）電圧調整機能 有・無

■発電機の性能（発電機容量、各機能）を証明する書類の添付が必要になります。

（3）電源の仕様（様式3）

発電設備の仕様（水力発電機）

1　発電機の所在地

（1）住所

（2）名称

2　営業運転開始年月日

3　最大貯水容量（発電所単位で記載）

4　発電機

（1）種類（形式）

（2）定格容量　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　kVA

（3）定格電圧　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　kV

（4）連続運転可能電圧（定格比）　　　　　　％～　　　　　％

（5）定格力率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

（6）周波数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Hz

（7）連続運転可能周波数　　　　　　　　　　Hz～　　　　　Hz

5　所内率　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　％

6　各機能の有無

（1）試送電機能 有・無

（2）ガバナフリー機能 有・無

（3）電圧調整機能 有・無

■発電機の性能（発電機容量、各機能）を証明する書類の添付が必要になります。

（4）発電設備の主要運用値・起動停止条件（様式4－1）

火力発電機の場合　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（赤字：記載例）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 発電機名 | 最大  出力  (MW) | 起動 | | | | | | | | | 停止 | | | | その他制約 | |
| 区分 | 停止時間  (h) | 指令～フル出力 | | | | | 給電運用 | | 標準停止 | | 冷却停止 | | 運転可能時間 | 起動可能回数 |
| 起動指令 | ﾎﾞｲﾗ点火 | ﾀｰﾋﾞﾝ起動 | 並列 | 定格出力 | 並列から | 出力  (MW) | 定格出力～解列 | 解列時出力 | 定格出力～解列 | 解列時出力 |
| ●●  発電所  ●号  発電機 | 700 | ﾎｯﾄ | 8h  以内 | -1H  30M | -1H | -30M | 0 | 1H  30M | 1H | 300 | 2H | 100 | 1H  30M | 100 | 8000 | 200 |
| … | … | … | … | … | … | … | … | … |
| … | … | … | … | … | … | … | … | … |



（4）発電設備の主要運用値・起動停止条件（様式4－2）

水力発電機の場合　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（赤字：記載例）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 発電所名 | 最大出力(MW) | 最低出力  （揚水  動力※）  (MW) | 使用水量  (m3/s) | 発電・揚水容量 | | | | 揚水総合効率※(%) | 貯水池  名称 | 貯水池  容量  (103m3) | フル  発電  可能  時間 | 8時間  継続可能出力  (MW) | 揚発  供給力※(MW) | 指令～並列時間(分) | |
| 号機 | 発電  (MW) | 揚水※  (MW) | 使用水量  (m3/s) | 発電 | 揚水※ |
| B発電所 | 1500 | 750  (1560) | 375 | 1 | 250 | 260 | 62.5 | 73 | 上池  下池 | 9000  9000 | 6.7 | 1500 | 1500 | 3 | 8 |

発電機単位で記載

発電所単位で記載

契約電力あたりで記載

発電所単位で記載

※揚水発電所のみ記載

契約電力あたりで記載

発電所単位で記載

契約電力あたりで記載

発電所単位で記載

契約電力あたりで記載

発電所単位で記載

発電所単位で記載

（4）発電設備の主要運用値・起動停止条件（様式4－3）

火力発電機の場合（「最低出力～LFC運転可能最低出力」の運用値）（赤字：記載例）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 発電機名 | 最大出力（MW） | 最低出力  (MW) | LFC運転可能最低出力(MW) | 「最低出力～LFC運転可能最低出力」の運用値 | | | 備考 |
| 出力(MW) | 運転継続  必要時間 | 出力変化速度(MW/分) |
| ●●発電所  ●号発電機 | 700 | 105 | 300 | 300 | - | (175～105)  10  (300～265)  21  (265～175)  21 | 「105MW」からの出力上昇時は、出力上昇の●時間前までに予告要 |
| 265 | 30分以上 |
| 175 | 15分以上 |
| 105 | 3時間以上 |



（5）電源の運転実績について（様式5）

電源の運転実績について

■ブラックスタート機能を提供する電源の運転実績（前年度実績）について記入して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 電源等名称 |  |
| 出力 | ｷﾛﾜｯﾄ |
| 営業使用開始年月 | 年　　月 |
| 運転年数 | 年　　ヶ月（　　　　年　　月末時点） |
| 総発電電力量 | ｷﾛﾜｯﾄ時（　　　　年　　月末時点） |
| 設備利用率 | 約　　％ |

■定期検査の実施実績について記入して下さい。

（6）運用条件に関わる事項（様式6）

運用条件に関わる事項

|  |  |
| --- | --- |
| 運転継続時間 |  |
| 計画停止の時期  および期間等 |  |
| 運転管理体制 |  |
| 給電指令対応システム |  |
| その他 |  |